

## VOC簡易測定技術分野の進捗状況及び来年度の方針について

### 1. 平成21年度の事業報告

#### (1) ワーキンググループ(WG)開催経緯等

- |           |  |
|-----------|--|
| 21年 7月21日 | 第1回WG開催<br>(実証試験要領策定、実証機関の選定)                                  |
| 22年 2月25日 | 第2回WG開催(非公開)<br>(実証試験実施状況の報告、事業及び実証試験への要望・意見、実証試験要領の見直しに関する検討) |
| 3月18日     | 第3回WG開催(非公開)<br>(平成21年度実証試験報告書案の確認)                            |
- (WG検討員名簿は別紙参照)

#### (2) 実証試験状況等

実証機関：社団法人日本環境技術協会

(実証対象技術)

- ①VOC簡易測定システム
- ②ハンディVOCセンサー
- ③ハンディTVOCモニター
- ④ガスリーク検知器

### 2. 来年度の方針

[課題]

- ・国内市場が必ずしも大きくない分野であるので、海外市場も意識しながら実証結果を分かりやすく発信し、分野の認知度を上げるなど、実証のメリットを確保することが必要

[改善策]

- ・英語版も含め、ウェブサイト上で実証結果を分かりやすく整備する。
- ・地方公共団体、業界団体、学会等に対し積極的な広報を行う。

<今後の予定>

- 実証試験要領の改定(4月)
- 実証機関の公募・選定(5月)
- 実証対象技術の募集・選定(6月)
- 実証試験計画の策定、実証試験の開始(7月～)

平成21年度環境技術実証モデル事業検討会  
VOC簡易測定技術分野ワーキンググループ  
検討員名簿

(五十音順、敬称略、◎は座長)

- ◎ 有菌 幸司 熊本県立大学環境共生学部 教授
- 岩崎 好陽 社団法人 におい・かおり環境協会 会長
- 坂本 和彦 埼玉大学大学院理工学研究科 教授
- 佐々木 裕子 明治薬科大学 客員研究員
- 須藤 勉 埼玉県環境部青空再生課 主幹
- 土井 潤一 日本産業洗浄協議会 理事
- 三笠 元 社団法人 日本環境技術協会 常務委員